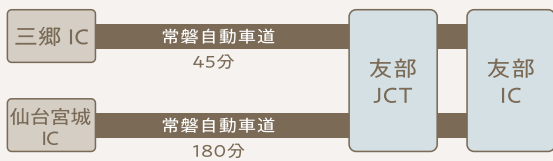
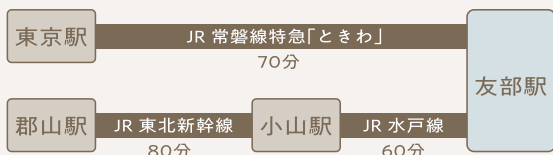
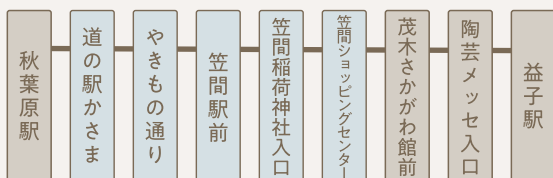


ACCESS



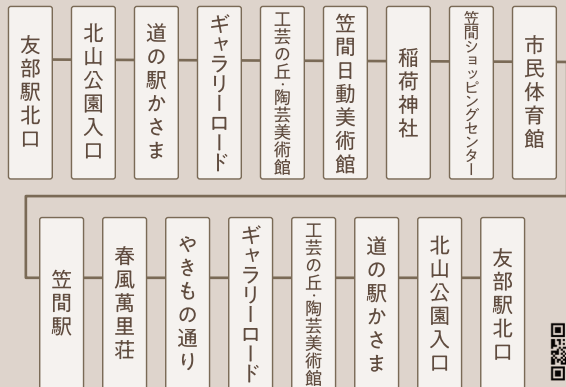
関東やきものライナー(高速バス)



かさま観光周遊バス

笠間市内を走るノンステップバス。
友部駅着特急(下り)のダイヤに合わせて
友部駅を出発し、笠間の主要観光施設
を巡り、友部駅へ戻るルート。

■ 1 回乗車券：100 円
■ フリーパス：300 円
※月曜運休
(祝日の場合翌日運休)



※2025.9 現在

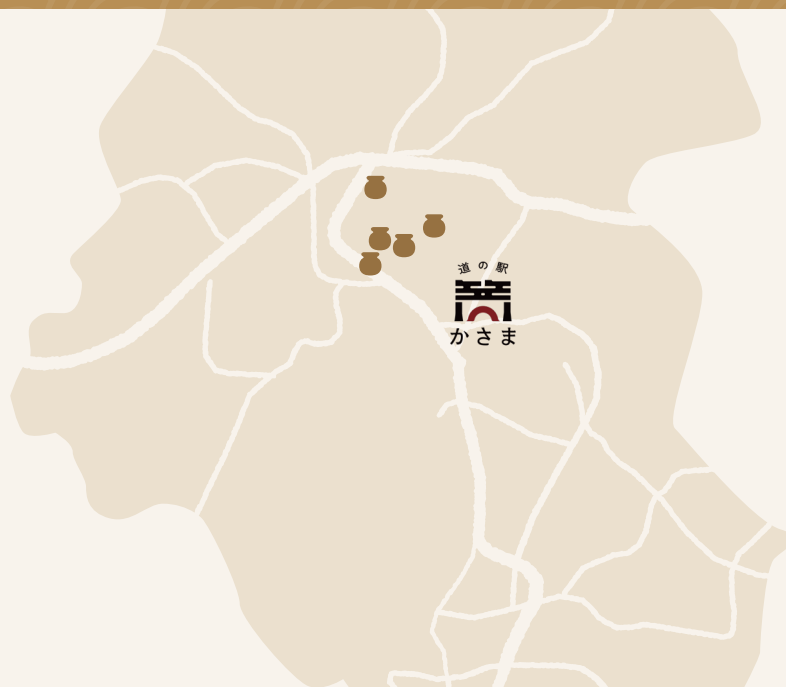
道の駅かさま 限定配布

K
KASAMAP
2025

PRODUCED
BY
KASAMAP
PROJECT

笠間焼 巡遊図

何度来ても新しい出会いが待つ笠間焼
その全貌を一望にご案内



かさまのゲートウェイ

笠間市のほぼ真ん中にある"道の駅かさま"。
ここから始まる様々なかさま体験。
いつでも、何度来ても楽しいかさまの
様々な魅力をご紹介します。

道の駅
かさま

KASAMAYAKI MAP

笠間焼

約 300 人の陶芸家や窯元が暮らすと言われる笠間。
伝統と創造が織りなす笠間焼には、いつ来ても新しい驚きに出会えます。

笠間稲荷門前通り

日本三大稲荷のひとつに数えられる「笠間稲荷神社」の門前通り。参拝と合わせてカフェ巡りやお買い物を楽しめます。ギャラリーもあり、笠間観光の定番スポットです。

こちらのMapもご参考に▶

陶芸イベントで盛り上がる
笠間芸術の森公園

公園の中にある笠間工芸の丘は、笠間焼をはじめとする工芸文化の発信拠点。年間を通じて多彩なイベントが開かれます。また、GW に開催にされる笠間焼最大級の陶器市「陶炎祭」は圧巻！約 200 軒の陶芸家や窯元が集い、個性豊かな器が並びます。秋や正月にも陶芸のイベントがあり、作り手と触れ合える特別な機会となっています。

ギャラリー、工房、窯元が集う
まさにクラフトバレー

焼き物巡りといえば、まずこのエリア。

- 古くからの窯元が並び、登り窯も見られる「やきもの通り」
- 個性あふれるお店やカフェが点在する「ギャラリーロード」
- 工房に併設され、作家と交流できる「陶の小径」

笠間ならではの笠間焼散策を存分に楽しめます。お気に入りの器を探しながら、カフェでひと休みするのもおすすめ。笠間焼を巡るなら、まず訪れたい場所です。



見るだけでなく楽しみたい人に

笠間工芸の丘で陶芸体験



◀体験には予約が必要です。詳しくはこちらから。

ロクロ 体験



回転する粘土に手を添えて、器の形をつくるロクロ体験。

手ひねり 体験



土をこねて、指で自由に形をつくる昔ながらの陶芸体験。

絵付け 体験



真っ白な器に筆を走らせて、模様や色を描く絵付け体験。

KASAMA EVENT CALENDAR

笠間の工芸の丘 & 芸術の森公園で開催の
陶芸イベントを一部ご紹介

1月上旬	彩初窯市	◻ 笠間工芸の丘
4/29～5/5	笠間の陶炎祭	◻ 笠間芸術の森公園
10月上旬	笠間浪漫	◻ 笠間芸術の森公園
10月	クラフトギャザリング	◻ 笠間工芸の丘
11月	陶と暮らし。	◻ 笠間工芸の丘
11月	秋市	◻ 笠間芸術の森公園

他にも市内では様々なイベントが開催されています！
詳しくは観光協会のサイトをご覧ください。





久野陶園
笠間焼発祥の窯元で、日本遺産の構成文化財です。(土・日・祝オープン)



石切山脈
「稲田みかげ石」の採石場。その岩盤は笠間市稲田を中心に南北6km、東西8kmにもわたっており、石切山脈と呼ばれています。



古くからの窯元が並ぶ、笠間ならではの景色。伝統の技と現代の感性が息づき、“陶芸のまち笠間”を実感できます。このエリアには陶芸家の住居であった“笠間の家”もあり、見学可能です。
※笠間の家：土・日・祝祭 開館。臨時休業あり。



やきもの通りとギャラリーロードの間に静かに伸びる小道。工房に併設されたかわいいショップが並びます。陶芸家との距離の近いエリアです。



笠間稲荷神社
日本三大稲荷の一つに数えられ、商売繁盛の御利益で知られる、由緒ある神社。



陶芸美術館のある笠間芸術の森公園に沿って伸びる散策道。笠間焼やガラス工芸、民芸のギャラリーやカフェが点在し、いろいろな楽しみ方があるエリアです。



北山公園オートキャンプ場
笠間市内を一望できる展望塔があるキャンプ場。遊歩道や湿性植物園もあり、自然と遊びを満喫できます。



笠間芸術の森公園
総面積54.6haの笠間芸術の森公園。春の陶炎祭など様々なイベントなども行われています。



陶の里
笠間の陶芸家の方々の工房が集まるエリア。年に一度秋、“オープンアトリエ 陶の里”があります。